

新宿区教育委員会会議録

平成27年第3回定例会

平成27年3月6日

新宿区教育委員会

平成27年第3回新宿区教育委員会定例会

日 時 平成27年3月6日(金)

開会 午後 2時01分

閉会 午後 2時19分

場 所 新宿区役所6階第4委員会室

出席者

新宿区教育委員会

委 員 長	羽 原 清 雅	委 員	今 野 雅 裕
委 員	菊 池 俊 之	委 員	古 笛 恵 子
教 育 長	酒 井 敏 男		

欠席者

委 員 松 尾 厚

説明のため出席した者の職氏名

次 長	中 澤 良 行	中 央 図 書 館 長	藤 牧 功 太 郎
教 育 調 整 課 長	木 城 正 雄	教 育 指 導 課 長	横 溝 宇 人
教 育 支 援 課 長	遠 山 竜 多	学 校 運 営 課 長	山 本 誠 一
統 括 指 導 主 事	早 川 隆 之	統 括 指 導 主 事	小 林 力
統 括 指 導 主 事	長 井 満 敏		

書記

教 育 調 整 課 調 整 主 査	高 橋 美 香	教 育 調 整 課 教 管 理 係	高 橋 和 孝
-------------------	---------	-------------------	---------

議事日程

議案

日程第 1 第 15 号議案 教育財産の用途廃止について

報告

- 1 平成 26 年度新宿区教育委員会幼児・児童・生徒表彰の審査結果について
- 2 平成 27 年度新入学 学校選択制度中学校補欠登録者の繰上げについて
- 3 その他

---

◎ 開 会

○羽原委員長 ただいまから、平成27年新宿区教育委員会第3回定例会を開会いたします。

本日の会議には松尾委員が欠席しておりますが、定足数を満たしております。

本日の会議録の署名者は、菊池委員によりしくお願いいたします。

○菊池委員 承知いたしました。

---

◎ 第15号議案 教育財産の用途廃止について

○羽原委員長 それでは、議事に入ります。

「日程第1 第15号議案 教育財産の用途廃止について」を議題とします。

それでは第15号議案の説明を教育調整課長からお願いいたします。

○教育調整課長 それでは、第15号議案、教育財産の用途廃止について御説明いたします。議

案を1枚おめくりいただきまして、用途廃止の内容でございます。教育財産の用途廃止について、1として、今回の廃止ですけれども、細街路整備に伴う後退部分の区域編入でございます。物件の表示は、新宿区立市谷小学校、種類は土地でございます。土地の表示については記載のとおりでございますが、1枚おめくりいただいて、別紙図面1をごらんください。図面の学校右側の区道に面した赤い部分でございます。次のページに拡大図がございます。こちらの赤い部分が教育財産の用途廃止の部分となっております。

それでは、また2枚お戻りいただきまして、内容になりますけれども、こちらの地積については1.93平米でございます。

2の廃止年月日でございますが、平成27年3月16日、また、区長への引き継ぎ年月日は平成27年3月16日、同日でございます。

用途廃止の理由でございますが、区の方針として交通上及び安全上支障となる細街路を解消するため、市谷小学校敷地の該当箇所を隣接する特別区道に編入するものでございます。これによりまして、教育財産としての用途を廃止するものでございます。

1枚お戻りいただき、提案理由でございますが、「新宿区立市谷小学校敷地に接している区道の拡幅整備にあたり、敷地の一部を道路に編入する必要があるため」でございます。よろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。

○羽原委員長 説明が終わりました。

第15号議案について、御意見、御質問がありましたら、どうぞ。

[発言する者なし]

○羽原委員長 特に御意見、御質問がなければ、討論及び質疑を終了いたします。

第15号議案を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なしの発言]

○羽原委員長 第15号議案は原案のとおり決定いたしました。

以上で本日の議事を終了いたします。

---

◆ 報告1 平成26年度新宿区教育委員会幼児・児童・生徒表彰の審査結果について

◆ 報告2 平成27年度新入学 学校選択制度中学校補欠登録者の繰上げについて

◆ 報告3 その他

○羽原委員長 次に、事務局からの報告を受けます。

報告1及び報告2について一括して説明を受け、質疑を行います。

事務局からお願いいたします。

○教育支援課長 それでは報告の1でございます。報告1の資料をごらんいただければと思います。平成26年度新宿区教育委員会幼児・児童・生徒表彰の審査結果について御報告申し上げます。

本日御報告いたします内容は、各小中学校から推薦のございました表彰候補者の中から、その功績や業績が顕著で、表彰が適当と決定いたしました団体2件、個人4件の計6件でございます。

まず、団体の小学校でございますが、新宿区立早稲田小学校金管バンドでございます。推薦理由としては、第33回全日本小学校バンドフェスティバル東京都大会で金賞を受賞しました。こちらは2年連続の受賞ということでございまして、今年度につきましては、東京都の代表に選ばれ、第33回全日本小学校バンドフェスティバルで銀賞を獲得したというところがございます。

それから、団体の中学校でございますけれども、こちらは牛込第三中学校の吹奏楽部でございます。推薦理由といたしましては、第54回東京都中学校吹奏楽コンクール東日本部門で

60校が出場しましての銀賞、また、第48回東京都中学校アンサンブルコンテスト管楽七重奏での金賞、こちらは19校の参加でございました。ちなみに、牛込第三中学校吹奏楽部に関しては、平成19年度から8年連続のこちらの表彰の受賞ということでございます。

続きまして、個人の小学生の部でございます。まず1人目が、四谷第六小学校の齋藤香帆さんでございます。推薦理由といたしましては、第49回交通安全子ども自転車東京大会、個人総合の第1位ということでございまして、出場者は120名の出場でございました。ちなみに四谷第六小学校はチームとしても参加してございます。こちらのほうの順位が30チーム中で4位という形でございます。

2人目が戸塚第一小学校の塩川琉斗さんでございます。こちらは空手の国際大会等におきまして、準優勝を初めとする顕著な成績、あるいはその他の大会においての入賞実績ということで表彰してございます。

続きまして、愛日小学校の檜崎健一さんでございますけれども、推薦理由は第18回全国図書館を使った調べる学習コンクールにおいて、応募総数5万7,070件の上位32作品に該当しているということでございます。檜崎さんにつきましては、昨年度に引き続き、同じ項目での受賞という形でございます。

それから最後に、個人の中学生でございますけれども、西新宿中学校の金丸龍昇さんでございます。推薦理由は、第42回関東中学校陸上競技大会、男子共通砲丸投げの14位を初めといたしまして、ごらんとおりの成績ということになってございます。

なお、今回の表彰団体並びに個人につきましては、3月13日の表彰式の際に賞状と記念品を授与いたしますとともに、4月25日発行の教育広報紙「しんじゅくの教育」及び区のホームページにも掲載をさせていただいて、周知を図っていきたいと考えてございます。

以上でございます。

○学校運営課長 それでは報告2の、平成27年度新入学学校選択制度中学校補欠登録者の繰上げについて御説明申し上げます。

対象校といたしましては、学校選択制で抽選校になった牛込一中、西早稲田中、落合中、新宿西戸山中の4校についての繰上げの御報告です。

繰上げに当たっての基準は、中学校1年生の35人学級の導入を踏まえ、入学式までに転入者があっても、定員を超えない数とし、1学級33人といたしました。そのため、牛込一中、落合中は3学級99人、西早稲田中、新宿西戸山中は4学級のため132人としました。

今回の繰上げ状況につきましては、西早稲田中が一部繰上げ、その他の牛込一中、落合中、

新宿西戸山中の3校につきましては、全員繰上げとなりました。具体的なところですが、牛込一中につきましては、表にございますように、11月の抽選時に補欠になった方が38人ございましたけれども、2月17日の繰上げの時点で26人となりました。受け入れ基準99人に対して、その時点の入学予定者が70人なので、26人全員繰上げとなりました。

西早稲田中につきましては、11月の抽選時に補欠となった方が、双子を含みまして、20組21人ございまして、繰上げ基準日の2月17日の時点では、15組16人になっております。受け入れ基準132人に対しまして、その時点での入学予定者が122人のため、10人を繰り上げて、残りの補欠登録者5組6人は指定校への入学となります。

落合中につきましては、11月の抽選時に補欠となった方が、双子の世帯2組を含む25組27人ございまして、2月17日の時点で補欠登録者13組14人になり、入学予定者81人でございますので、13組14人の全員を繰上げとなりました。

最後の新宿西戸山中につきましては、11月の抽選時に補欠となった方が14人ございまして、繰上げ基準日の2月17日の時点で9人の補欠となりました。その時点での入学予定者が120人でございますので、補欠登録者は9人、全員繰上げとなりました。今回の結果につきましては、2月20日に、補欠登録者宛てに通知いたしております。

以上でございます。

○羽原委員長 報告説明が終わりました。

報告1について、御意見、御質問がありましたら。

○今野委員 報告1の表彰の関係です。それぞれここに挙がっている学校あるいは児童・生徒は、非常に立派な成績で表彰に値するなというふうに思いました。なお、タイトルを見ると、幼児・児童・生徒ということで、幼児もあるので、幼稚園も対象になっているけれども、今回は申請がなかったのかなとも思います。小学校、中学校の場合だと、音楽だとか交通安全、スポーツ等の関係でイメージできるのですが、幼稚園のレベルだと、今までどんな子どもたちが、あるいは園が表彰された例があるのか、そのあたりをお伺いできればと思います。

○教育支援課長 今、委員お尋ねの幼稚園での受賞ということでございますけれども、幼稚園では、地域貢献の内容が多く、募金などの奉仕活動が過去に受賞してございます。今年度は委員御指摘のように、学校からの推薦がなかったものでございます。

○羽原委員長 よろしいですか。

○今野委員 はい。

○羽原委員長 ほかに御質問等。

[発言する者なし]

○羽原委員長 ほかに特に御質問がなければ、報告1の質疑を終了します。

次に報告2について御意見、御質問等。

○菊池委員 繰上げ基準は過去のデータ等から今後の転入者等による増減を推計し、入学まで定員数を上回らないと判断した数ということですが、西早稲田中では、定員160人のところが132人ということで、28人ぐらい増減を推計して調整したということでしょうか。かなりの数なのかなと思うんですけども、今後の転入者等による増減というのは、ほかの学校も20人ぐらいはとっていると思いますが、具体的にどのように推計したのでしょうか。

○学校運営課長 先ほど申し上げましたように、義務教育標準法における法定の35人学級ではございませんけれども、そういう東京都の加配等もございますので、35人ということを目安に1学級、35人と33人の差の2名は、これからの転入等々を見越した数でございます。募集は、4クラスということでございますので、それぐらいの余裕を持った中での繰上げということと考えてございます。

○菊池委員 1クラス35名を想定しているということで、それはわかりました。

それから、この西早稲田中に限って言えば、全員が繰上がってはいないわけですよね。指定校に回った方と、繰り上げられた方は、そこでもう一度抽選したということですか。

○学校運営課長 先ほど少し触れさせていただきましたけれども、11月の段階で、人数がオーバーしたところは抽選をしております。その抽選の際に、順位をつけております。西早稲田中にありますのは、当初の補欠登録者については、20組21人ではございましたけれども、基準日の時点では少し減り、15組16人。その中で、必ずしも補欠登録の1番の人が残っているとは限りませんので、例えば3番、5番、6番とかいうふうに残った場合は、その順位によりまして、10人を繰り上げさせていただいたということでございます。

○菊池委員 わかりました。

○羽原委員長 ほかに御質問、どうぞ。

○学校運営課長 すみません、この場で御訂正させていただきます。先ほどお手元の報告資料の中で、表組と説明が違っております。表組の西早稲田中の補欠登録者数21名というふうになってございますけれども、大変申しわけございません、下のほうにございますように、今回、残っているのは16組でございます。この表では21名となっておりますけれども、16名にこの場で訂正させていただきます。大変申しわけございませんでした。

○羽原委員長 結局、定員に満たないと、40人学級のところ少人数で学級経営ができるという



ことで、結果だけから言えば、教育環境は望ましい一面が出てくるということでしょうね。  
ほかにどうぞ。

[発言する者なし]

○羽原委員長 ほかに御意見がなければ、報告2の質疑を終了します。

次に報告3、その他とありますが、事務局から報告事項はありますか。

○教育調整課長 特にございません。

○羽原委員長 以上で報告事項を終了いたします。

---

◎ 閉 会

○羽原委員長 以上で、本日の教育委員会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

---

午後 2時19分閉会